

## 交野市環境基本計画推進会議 平成30年度 業務委託契約 事業評価

■交野市環境基本計画推進会議は、平成30年度に以下の事業を行い、以下のとおりの成果を上げました。

### 1. 環境基本計画の推進に関する普及啓発活動等

30年度も昨年に引き続き、普及啓発活動の取り組みとして、私市小学校の4年生を対象とした環境教育活動を実施し、里山保全活動を体感することで環境配慮行動の大切さを感じるための動機づけを行った。

また、環境のまち「かたの」体験講座として、「四交クリーンセンター」及び「おりひめ給食センター」の見学会、座学として「里山再生といきもの」、「交野市のごみについて～このゴミって何ゴミ?～」等を企画し実施した。その他、12月2日(日)に、ほしだ園地をフィールドに2018里山大好きウォークラリーの開催や、3月10日(日)開催の環境フェスタ in 交野2019で普及啓発活動を実施した。

### 2. 自然環境分野のプロジェクト

「里山を知ろう・里山大好き」では、交野の里山大好き観察会を3回実施し、スタッフ(市民)を含め66名が参加し、里山と親しむ場の創出ができた。

また、かたの未来の里講座を全5回開催し、32名の参加となった。

「自然環境保全実践活動」では、私市地区と星田地区での拠点での活動が、年間24日で、延べ参加者数は222名で里山保全に貢献できた。

「里山を知ろう・里山大好き」では、「交野いきものしらべたい」を発足させ、4回の意見交換会と9回の調査を実施し、のべ193名の参加があった。

### 3. エコ生活分野のプロジェクト

「やる気がでるエネルギーダイエット」では、6月に「みどりのカーテン大作戦」による省エネ対策を学ぶ講習会を実施し、57名の参加者に対して環境配慮行動の意識を高めた。8、9月には、実践成果の写真を持ちより座談会形式で振り返りを行い、その写真を用いて市内3カ所で、みどりのカーテン「写真ギャラリー」を行い市民への省エネ、エコ意識の向上に努めた。

2月は「冬のエコなクッキング」を交野市農業生産連合会と連携し、交野産の野菜を使ったレシピ提案した。参加者21名に対しては、ごみの減量化と日常で活かせるエコ活動の啓発に努めた。

3月には気候変動をテーマとした講座を行い、省エネについて学ぶ講座を実施した。

### 4. エネルギー分野のプロジェクト

「そらいけ!ソーラーパネル」では、体験学習として「太陽光発電活用実証試験」「ミニ太陽光発電セミナー」を実施し、24名が学習した。

「星のまち☆エコドライブ」では交野警察の協力により、「エコドライブセミナー」を実施し、46名が参加し、環境負荷低減や交通安全について学んだ。

## 5. まちづくり分野のプロジェクト

自転車の活用による CO<sub>2</sub> 削減と走行時の基礎知識を学ぶことをテーマに、「サイクリングルート探検隊」として、市内を巡るポタリングを2回行い、62名の参加があった。

## 6. その他

広報活動において、「みどりネット NEWS」を6月、9月、1月、3月の4回発行することで、運営委員会での情報等を会員相互で情報共有する他、市民向け広報活動として「はっぱ通信」の発行に向けた取り組みを行った。

■ 今後の課題として、継続的に事業を推進するためには、青少年をはじめ多くの市民へ、環境配慮活動の動機付け機会の創出と推進実践者の育成に努めることが必要である。

そのためには、市民が気軽に参加でき、興味を持てるような活動の推進と広報分活動の工夫と強化により情報発信に努め、持続可能な社会をつくるために取り組むことが望まれる。

また、3月10日に交野市が「COOL CHOICE」宣言を行ったことから、脱炭素社会に貢献するライフスタイルの選択等の啓発について、さらに協力を深めることも望まれる。

以 上

令和元年（2019年）8月9日

交野市

交野市環境基本計画推進会議